

第4回 全国ユース環境活動発表大会 全国大会

2019年2月9日、10日の2日間、東京・渋谷区にある国連大学で

「第4回 全国ユース環境活動発表大会」が開催されました。

表彰式には、中井徳太郎環境省総合環境政策統括官が出席し、挨拶をされました。

ご挨拶

環境省
総合環境政策統括官
中井 徳太郎



只今ご紹介をいただきました、環境省総合政策統括官の中井でございます。
第4回全国ユース環境活動発表大会の全国大会の閉会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。
さて、本年度の大会は全国8地区における地方大会に152団体の高校生の皆様が参加されたと聞いております。
そして各地方大会で優秀な成績を発表された16校が本日一堂に会して全国大会が開催されました。いずれの高校も素晴らしい発表を有難うございました。
発表頂いた活動は、環境を守り、地域を元気にするもの、継続的な調査活動を環境活動に繋げるもの、課題解決の為の技術開発、国際協力、実践活動などどれも甲乙付け難く、皆様が日頃から話し合いながら、力を合わせて一生懸命活動してくれていることが伝わってまいりました。

さて、昨日は皆様もSDGsについてのセミナーに参加されたと聞いておりますが、SDGsとは豊かな地球を持続可能なものにする為に、世界が2030年までに取り組むべき国際的な共通の目標です。国際社会ではすでに多くのSDGs達成に向けた取り組みが進められておりますし、我が国でも多様な分野で取り組みが実施されております。
昨年4月に閣議決定いたしました、第5次環境基本計画におきましては、SDGsを地域から具現化する構想として地域循環共生圏を提唱し、その実現に向けて政府をあげて取り組んでいくこととしております。
2030年皆様は社会に出て、仕事をして、家族を持って様々な方面で活躍されていることと思います。そして社会も少子高齢化、技術革新など大きな変化に直面していることでしょう。しかし今回の皆様の取り組みはまさにSDGsそのものであり、こうした活動経験は将来へ向かう皆様にとっても大きな力になると思います。

私たち環境省は豊かな地球環境を持続可能なものとして、未来に残そうとする皆様の取り組みを応援します。私も皆様と一緒に持続可能な社会を作って行かなければならないと決意を新たにいたしました。
最後になりますが、地方大会を含め素晴らしい活動を行っている全国の高校生の皆様、生徒に寄り添い活動を支えていただいた先生方、そして本日まで来場の方々の益々のご発展を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

第4回 全国ユース環境 活動発表大会

表彰式

上段) 贈賞名
中段) 受賞高校名
下段) 贈呈者名



環境大臣賞
長崎県立五島高等学校
環境省総合環境政策統括官
中井徳太郎



環境再生保全機構理事長賞
岐阜県立恵那農業高等学校
独立行政法人環境再生保全機構
理事長 福井光彦



国連大学サステナビリティ高等研究所長賞
東筑紫学園高等学校
国連大学サステナビリティ高等研究所
シニアプログラムコーディネーター 渡辺綱男



読売新聞社賞
名古屋市立名古屋商業高等学校
読売新聞東京本社 教育ネットワーク事務局
事務局長 貞広貴志



特別賞・高校生選考賞
愛媛県立上浮穴高等学校
環境省総合環境政策統括官
中井徳太郎



特別賞・先生選考賞
青森県立名久井農業高等学校
環境省総合環境政策統括官
中井徳太郎